

一般質問



遠藤 浩 議員

教育方針

A-I時代に対応する教育は

教育長／能力の育成と環境整備などを図っていく

遠藤

A-I（人工頭脳）時代となる、子どもたちの未来に向けた、教育方針についてお尋ねします。

教育長

①プログラミング教育を実施する前提として、言語能力の育成や思考力の育成などもしっかりと図りながら、ICT環境の整備や指導体制の充実を図り、情報技術の基本操作の習得やプログラミング教育による論理的思考力の育成を図っていきます。



小学校にあるパソコン室

災害時の配慮はいかに

町長／今後、ミルクアレルギーに対応していく

遠藤

食物アレルギーの子どもの災害時にどう守るのか。
ある自治体では、全ての備蓄食料を、アレルギー対応に変更する取り組みがされていますが、
①町内に住む、食物アレルギーを持つお子さんを把握していますか。
②避難所で配る食料に配慮が必要と考えますが、対策はどの様に。
③食物アレルギーの検査は項目ごとに検査費がかかるため、大きな自己負担となります。検査費用の一部を町が負担することはできませんか。

町長
①本人の申出や、乳幼児健診時の問診、入園・入学時の届出により把握しています。
②非常用食料のアレルギーの方は対応しているものを備蓄していますが、ミルクアレルギーに対応した乳児用調製粉乳の備蓄はしていないので、今後、アレルギーに配慮した乳児用調製粉乳の活用を図っていきます。
③現在、18歳以下の子どもの医療費を免除していますので、食物アレルギーが疑われる場合は、かかりつけ医に相談していただきたいと思います。

食物アレルギー

利用状況と利用向上へ向けた取り組みは

町長／町民に親しまれるよう検討していきます

北郷

①1年間の利用者数及び図書の出し出し冊数は、どのように推移しているのか伺います。
②利用者数の向上を図るため、どのような取り組みをしているのか伺います。

町長

①震災前の平成22年度実績は、利用者数1万1687人、貸出数6898冊でした。直近の平成29年度は、利用者数4432人、貸出数4687冊で、震災前に比べ、利用者数38%、貸出数68%と減少していますが、毎年、着実に利用者数、貸出数が増加しています。
②毎月、広報ひろので、利用案内や新刊本等の

図書室



絵本がたくさん！じどうとしょじつ

広野中学校

どのような学校を目指すのか

教育長／魅力ある広野中学校を目指していく

北郷

県立中高一貫校が来年度より町内に開校することにより、広野中学校はどのような学校になるのか心配している保護者の声を耳にしますが、どのような特色ある広野中学校を目指すのか、今後の方針をお聞かせ下さい。

教育長

次代を担う子どもたちが将来に夢と希望を抱き「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな身体」の育成を基礎に学校・家庭・地域・行政が緊密な連携を図りながら、「魅力ある広野中学校」を目指していきます。



北郷伯弘 議員

一般質問